

「(仮称)西宮北IC物流PJ計画 新築工事」

令和4年9月7日協議終了

行為の概要

申出者	住所 東京都千代田区五番町10番地 五番町KUビル1階 氏名 株式会社ユニホー 取締役 東京支店長 各務 善胤
設計者	住所 愛知県名古屋市中区丸の内三丁目20番3号 BPRプレイス久屋大通 氏名 株式会社ナカノフドー建設名古屋支社一級建築士事務 井上 光治
行為の場所	山口町下山口茶屋ケ谷109、1293-1
敷地面積	22,512.93 m ²
施設用途	物流倉庫
建物規模	鉄骨造 建築面積 (12,918.92 m ²) 延床面積 (44,850.85 m ²) 高さ 約29.2 m
備考	

※この資料に記載の内容は、令和4年9月時点のものであり、その後変更となる可能性があります。

意見	回答
<p>○県道からの見え方について</p> <p>(1) 建築物南側は、高木を植樹した方が落ち着いた景観となる。公共施設用地は利用方法が未定とのことだが、このことを念頭に置いて協議を進めてほしい。</p> <p>○壁面について</p> <p>(2) 水平方向にも長大な壁面となる東面及び西面では意匠における分節によりボリューム感の低減を図ってほしい。</p> <p>(3) <u>壁面の意匠における分節の検討においては、形態による凹凸や開口、素材の変化について検討した上で、最終的に色彩によるものとするべきである。</u></p> <p>(4) 造成計画により周囲からよく見える壁面は、特に<u>修景への配慮をしてほしい。(前面植栽、化粧型枠、下垂する地被類等)</u></p> <p>○色彩計画について</p> <p>(5) 特に大規模な建築物は、角部が過度に主張してしまう恐れがあるので、色彩計画については端部を目立たせないようにし、周囲の自然の緑が映える「地の色」を意識したものとしてほしい。</p> <p>(6) コーポレートカラーについては、サイン計画に盛り込むなど、外壁に使用する際には特段の配慮が必要である。</p> <p>(7) <u>取り組み2による分節の色彩は、周囲に配置する緑化部と調和するものが良い。</u></p> <p>(8) <u>現時点のパース図では煩雑な印象を受けるため、要素を減らすか、バランスを再検討してはどうか。</u></p>	<p>公共用地の利用方法については、災害対策課から地域防災拠点とする要望が上がっているので、計画敷地地内にて建築物南側緑地への高木植樹を検討します。</p> <p>水平方向に長大な壁面に関しては、3分節程度を目標にして材質の違う素材や凹凸、色の変化などを垂直方向に使用して視覚的な分節を用いてスケール感の低減を図ります。</p> <p>壁面のスリット部分に凹凸をつけ、素材についてもリブ付きパネルの使用を検討します。</p> <p>造成計画により周囲からよく見える壁面に関しては、修景を考慮し擁壁際に下垂する地被植物を植える事と、擁壁に化粧型枠の採用を検討します。前面植栽については擁壁と敷地境界との間に植栽を有効に植える敷地が無いので実現できません。</p> <p>角部には過度に主張し目立つような色彩を使用しないように検討をいたします。 また周囲の自然が映える「地の色」を積極的に取り入れていくように検討をいたします。</p> <p>現時点ではコーポレートカラーを外壁に用いる計画はありません。</p> <p>周囲の緑化と馴染むようアースカラーをはじめ、適切な色彩となるよう検討します。</p> <p>分節を意識しすぎて細分化したことが煩雑な印象を与えてしまっているのだと思いますので、要素を減らしてバランスの再検討をします。</p>

意見	回答
<p>○サイン計画について</p> <p>(9) <u>サイン計画については、周囲の景観への影響を考慮し、意匠やサイズなどの方向性を定めた上で、検討してほしい。</u></p> <p>○植栽計画について</p> <p>(10) <u>敷地を望見できる主要な各視点場から、建築物が修景されるように高木を周囲に配置し、より高い高木により長大な壁面が分節されるような植栽計画が良い。</u></p> <p>(11) <u>使用する植栽については、既存樹木を活用し、現状の風景を思い起こさせる工夫があると良い。</u></p> <p>○その他について</p> <p>(12) <u>機械式駐車場は、周辺の公共空間から見上げる位置にあることで圧迫感や煩雑な印象を受けるため、樹木やルーバーによる修景が必要である。</u></p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>サイン計画は周囲の景観への影響を考慮して意匠やサイズを検討した上で、交通渋滞や事故が発生しないように見やすく判りやすい表示を検討いたします。</p> <p>常緑の高木で縦に長く伸びる樹種(例えばドイツトウヒ、ヒマラヤスギなど)を選定して壁面の分節に配慮します。</p> <p>植栽計画の際に既存樹木と同じ樹種をできるかぎり選定し復元を試みます。</p> <p>常緑の高木で横に伸びる樹種(例えばクスノキ、エゴノキなど)を選定して機械駐車場の存在感を薄くできるように試みます。</p>

